

われわれは遺族の相互扶助、道義の高揚につとめ、平和日本建設に寄与し、戦争の防止、世界恒久平和の確立を期するを信条とする。



発行所 〒703-8272 岡山市中区奥市3-22 岡山県遺族連盟
電話代表 086-271-7175
FAX 086-271-4815
郵便振替岡山01230-9-3532
発行責任者 岸本 清美
編集責任者 豊島 始男
印刷所 西尾総合印刷株式会社
定価 (郵税共) 年額1,200円
ホームページ http://izoku-okayama.jp/

戦後六十九年目の夏 天皇皇后両陛下をお迎えし 第52回全国戦没者追悼式を挙行

終戦から六十九年、「戦没者を追悼し平和を祈念する日」である八月十五日、東京・北の丸公園の日本武道館に天皇皇后両陛下をお迎えし、政府主催の第五十二回全国戦没者追悼式が執り行われた。

式典には戦没及び戦災犠牲者遺族代表約四千六百人のほか、安倍晋三総理ら各界代表が参列。先の大戦で戦禍に倒れた軍人・軍属約二百三十万人、民間戦災犠牲者約八十万人の御霊の冥福を祈ると共に、世界平和実現への誓いを新たにされた。

全国戦没者追悼式へ参列する岡山県遺族代表団は十四日朝、JR岡山駅



は総員八十七名。代表団幹線で上京、都内宿舎で式典の説明会に臨み、明日に備えた。荒れ模様だった前日から一転、式典当日は六十九年前の夏のような青空となった。式場である日

本武道館にバスで向かう途中、車窓から靖国神社にお参りする人々の列が見えた。

式典は、定刻の午前十一時五十分、参列者全員が起立する中、天皇皇后両陛下がご入場され開式となった。国歌斉唱に続いて、安倍晋三総理大臣

が壇上に立ち、「歴史に謙虚に向き合い、その教訓を深く胸に刻みながら、今を生きる世代、そして明日を生きる世代のため

天皇陛下おことば

本日、「戦没者を追悼し平和を祈念する日」に当たり、全国戦没者追悼式に臨み、さきの大戦において、かけがえのない命を失った数多くの人々とその遺族を思い、深い悲しみを新たにいたします。

終戦以来既に六十九年、国民のためみない努力により、今日の我が国の平和と繁栄が築き上げられました。苦難に満ちた往時をしのぶとき、感慨は今なお尽きることがありません。

ここに歴史を顧み、戦争の惨禍が再び繰り返されないことを切に願ひ、全国民と共に、戦陣に散り戦禍に倒れた人々に對し、心から追悼の意を表し、世界の平和と我が国の一層の発展を祈ります。

全国戦没者追悼式

に、国の未来を切り開いてまいります」と式辞(全文掲載)を述べた。

次いで、天皇皇后両陛下が中央式壇にお進みなり、正午の時報を合図に御霊に一分間の黙祷を捧げた。そして天皇陛下が、

「かけがえのない命を失った数多くの人々とその遺族を思い、深い悲しみを新たにいたします」と、おことばを述べられた。

次いで、伊吹文明衆議院議長、山崎正昭参議院議長、寺田逸郎最高裁長官の追悼の辞に続いて、昭和四十四年七月にサイパン島で夫を亡くされた牧野笑子さん(愛知県遺族連合会女性部長/88歳)が全国戦没者遺族を

代表して追悼の言葉を捧げた。

そして、安倍総理をはじめ各党、各界代表らに続いて各都道府県戦没者遺族及び戦災死没者遺族代表が献花を行い、岡山県から参列者最高齢で、兄三人をノモンハン、ピルマ、パラオ諸島で亡くされた那須慶江さん(88歳/備前市畠田)と、昭和二十年六月二十九日の岡山空襲で妹を亡くされた竹内秀男さん(岡山市北区桑田町/79歳)が、

本県を代表して白菊を式壇に捧げ、先の大戦で戦没された軍人・軍属、戦災等の犠牲者の冥福を祈

全国戦没者追悼式式辞

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、戦没者の御遺族、各界代表、多数の御列席を得て、全国戦没者追悼式をここに挙行致します。

祖国を思い、家族を案じつつ、戦場に倒れた御霊、戦禍に遭われ、あるいは戦後、遠い異郷に亡くなられた御霊、いまその御前にあつて、御霊安かれと心よりお祈り申し上げます。

戦没者の皆様の貴い犠牲の上に、いま、私たちが享受する平和と繁栄があります。そのことを片時たりとも忘れません。

いまだ、ふるさとへの帰還を果たされていないご遺骨のことも、決して忘れません。過日、パプアニューギニアにて、ジャングルで命を

り、世界平和実現への誓いを新たにされた。

当日は、靖国神社境内で英霊にこたえる会主催の全国戦没者慰霊大祭が執り行われたほか、岡山県内各地でも平和祈念式などの慰霊行事が執り行われた。

岡山市中区の岡山県護国神社では、終戦の詔書奉戴・日本興隆祈願祭が行われ約百四十人が参列。更に十五、十六日にかけて行われた「萬燈みたま祭」では約千個の奉納提灯を掲げ、国難に殉ぜられた郷土出身戦没者五万六千七百余の御霊をお慰めした。

戦没者を追悼し平和を祈念する日 超党派議連の衆参国會議員 194人が靖國神社に参拝



昇殿参拝を行う議連メンバー
(8月15日午前)

超党派の国會議員でつくる「みんなで靖國神社に参拝する国會議員の会」(会長・尾辻秀久参議院議員/日本遺族会会長)の衆参両院国會議員百九

落とされ、海原に散った十二万を超える方々を想い、手を合わせてまいりました。いまは、来し方を想い、しばし瞑目し、静かに頭を垂れたいと思います。日本の野山を蟬しぐれが包んでいます。六十九年前もそうだったのでしょうか。歳月がいかに流れても、私たちに代えてはならない道があります。今日は、その平和への誓いを新たにします。私たちは歴史に謙虚に向き合い、その教訓を深く胸に刻みながら、今を生きる世代、そして明日を生きる世代のために、国の未来を切り拓いてまいります。世界の恒久平和に能うる限り貢献し、万人が、心豊かに暮らせる世の中の実現に、全力を尽くしてまいります。終わりにいま一度、戦没者の御霊に永久の安らぎと、ご遺族の皆様にはご多幸を、心よりお祈りし、式辞といたします。

十四人(本人八十四人、代理百十人)が、戦没者を追悼し平和を祈念する日である八月十五日の午前、靖國神社に参拝した。当日は、高市早苗自民党政調会長、衛藤晟一総理補佐官、奥野信亮法務副大臣、岸信夫外務、愛知治郎財務、西川京子文部科学ら副大臣五人と政務官三人のほか、自民党、民主党、日本維新の会、次世代の党、生活の党、新党大地、無所属の国會議員の会員がそろって参拝し、社に鎮まるご英霊に感謝の誠を捧げた。

安倍晋三内閣総理大臣は、萩生田光一自民党総裁特別補佐を通じて党総裁として玉串を奉納。萩生田総裁補佐は参拝後、総理から「国のために尊い犠牲となられたご英霊の御霊に尊崇の念をもって哀悼の誠を捧げてほしい。揺るぎない恒久平和をしつかり誓ってほしい」と伝えられたことを記者団に語った。

また、稲田朋美行政改革担当相は「平和で豊かな日本は国のために命を捧げた方々の積み重ねの上に成り立っている。主権国家である以上、国のために命を捧げた方々に感謝と敬意、哀悼の意を表するのは当然」と述べた。

議員本人参拝

- ▼衆議院 56人
 - 【自民党】逢沢一郎、穴見陽一、井上信治、井上貴博、今津寛、衛藤征士郎、大串正樹、大西英男、大野敬太郎、奥野信亮、小倉将信、梶山弘志、菅野さちこ、城内実、岸信夫、小島敏文、今野智博、桜井宏、白須賀貴樹、新谷正義、高市早苗、高鳥修一、竹下亘、竹本直一、土屋正忠、東郷哲也、豊田真由子、長坂康正、中谷元、西川京子、根本幸典、野中厚、原田義昭、平沢勝栄、保利耕輔、堀内詔子、三ツ林裕己、宮川典子、武藤貴也、武藤容治、築和生、山口俊一、山田賢司、山本有二、湯川一行
 - 【日本維新の会】河野正美、椎木保、松野頼久、三木圭恵、村岡敏英
 - 【次世代の党】杉田水脈、田沼隆志、西田譲、平沼赳夫、松田学、三宅敏英
 - ▼参議院 28人

議員代理参拝

- ▼衆議院 85人
 - 【自民党】青山周平、赤澤亮正、甘利明、石破茂、井林辰恵、今村雅弘、上杉光弘、江藤拓、大塚高司、大見正、小里泰弘、勝沼栄明、勝俣孝明、加藤寛治、金子一義、金子恭之、金田勝年、神山佐市、川崎二郎、川田隆、菅家一郎、神田憲次、木村太郎、小池百合子、後藤田正純、小松裕、櫻田義孝、佐田玄一郎、左藤章、塩崎恭久、柴山昌彦、白石徹、新開裕司、鈴木淳司、瀬戸隆一、高木毅
 - 【日本維新の会】重徳和彦、松浪健太、重徳和彦
 - 【次世代の党】園田博之、
- ▼参議院 25人
 - 【自民党】青木一彦、井原巧、江島潔、大家敏志、金子原二郎、木村義雄、小坂憲次、島田三郎、関口晶一、滝沢求、中曾根弘文、中西祐介、野村哲郎、林芳正、福岡資麿、舞立昇治、松村祥史、三原じゅん子、山本一太、山本順三、若林健太
 - 【日本維新の会】片山虎之助
 - 【民主党】金子洋一、小見山幸治
 - 【無所属】山崎正昭

た。超党派議連で参拝した衆参国會議員は次のとおり。(党派別・敬称略)

- 【自民党】赤池誠章、愛知治郎、有村治子、石井正弘、磯崎仁彦、岩城光英、衛藤晟一、太田房江、尾辻秀久、北村経夫、佐藤信秋、佐藤正久、山東昭子、塚田一郎、豊田俊郎、中泉松司、長峯誠、二之湯武史、藤川政人、松山政司、三木亨、水落敏栄、山谷えり子
- 【民主党】芝博一、羽田雄一郎
- 【日本維新の会】東徹
- 【次世代の党】中山恭子
- 【無所属】江口克彦

謹 哀 悼
鈴木 治 氏
岡山県遺族連盟理事(前常任理事) 新見市遺族連合会会長
長年、岡山県遺族連盟及び新見市遺族連合会の役員として遺族運動・組織運営にご尽力をいただいた鈴木治氏は病氣療養中のごとき薬石効なく、七月三十一日早朝、岡山国立病院で逝去された。享年七十七歳。葬儀は八月四日に新見市内の「J.A阿新葬祭会館やすらぎホール」で執り行われた。喪主は長男の香氏。ご生前のご功績を偲び心からご冥福をお祈りいたします。

全国戦没者追悼式に参列した岡山県遺族代表の皆さん



代表献花を行った那須さん(左)と竹内さん



遺児による慰霊友好親善事業 亡き父 縁の地を巡る旅

戦没者遺児に対する慰霊の一環として、日本遺族会が政府の委託及び補助を受けて実施している「戦没者遺児による慰霊友好親善事業(遺児の巡拝)」の参加者を募集しています。この事業は「一度は亡き父の戦没地を訪れ慰霊追悼をしたい」との戦没者遺児の願いを受けて平成三年から実施している事業で、事業開始からこれまで全国に遺児一万三千人が参加しています。平成二十六年実施地域は別掲(実施済及び申込締切の地域除く)のとおりです。参加ご希望の方

11日 赤磐市遺族連合会靖国神社参(東京方面) 一泊

5日 県戦没者秋季慰霊祭準備委員会(いさお会館)

15日 全国戦没者慰霊大祭(靖国神社) 終戦の詔書奉戴日本興隆祈願祭(県護国神社) 県護国神社萬燈みたま祭(県護国神社) 16日まで

3日 陸上自衛隊岡山三軒屋駐屯地隊員・隊友有志による岡山陸軍墓地清掃活動(岡山市北区津高地) 戦没者を追悼し平和を祈願する日

15日 全国戦没者慰霊大祭(靖国神社) 全国戦没者追悼式(日本武道館) 終戦の詔書奉戴日本興隆祈願祭(県護国神社) 県護国神社萬燈みたま祭(県護国神社) 16日まで

平成二十六年八月行事表

3日 陸上自衛隊岡山三軒屋駐屯地隊員・隊友有志による岡山陸軍墓地清掃活動(岡山市北区津高地) 戦没者を追悼し平和を祈願する日

15日 全国戦没者慰霊大祭(靖国神社) 全国戦没者追悼式(日本武道館) 終戦の詔書奉戴日本興隆祈願祭(県護国神社) 県護国神社萬燈みたま祭(県護国神社) 16日まで

平成二十六年九月行事表

11日 赤磐市遺族連合会靖国神社参(東京方面) 一泊

5日 県戦没者秋季慰霊祭準備委員会(いさお会館)

15日 全国戦没者慰霊大祭(靖国神社) 終戦の詔書奉戴日本興隆祈願祭(県護国神社) 県護国神社萬燈みたま祭(県護国神社) 16日まで

3日 陸上自衛隊岡山三軒屋駐屯地隊員・隊友有志による岡山陸軍墓地清掃活動(岡山市北区津高地) 戦没者を追悼し平和を祈願する日

15日 全国戦没者慰霊大祭(靖国神社) 全国戦没者追悼式(日本武道館) 終戦の詔書奉戴日本興隆祈願祭(県護国神社) 県護国神社萬燈みたま祭(県護国神社) 16日まで

平成二十六年十月行事表

27日 赤磐市戦没者遺族大会(赤磐市立中央公民館)

24日 赤磐市戦没者遺族大会(赤磐市立中央公民館)

21日 赤磐市戦没者遺族大会(赤磐市立中央公民館)

14日 赤磐市戦没者遺族大会(赤磐市立中央公民館)

6日 倉敷市戦没者追悼式(倉敷市市民会館)

5日 岡山県戦没者秋季慰霊祭(県護国神社)

2日 新見市神郷地区戦没者慰霊祭(県護国神社)

28日 倉敷市倉敷遺族連合会研修旅行(熊本県方面) 一泊

25日 英霊にこたえる会中国・四国ブロック会議(鳥取県) 一泊

15日 瀬戸内市遺族連合会女性部長会議(邑久町中央公民館)

13日 瀬戸内市遺族連合会女性部長会議(邑久町中央公民館)

10日 瀬戸内市遺族連合会女性部長会議(邑久町中央公民館)

27日 赤磐市戦没者遺族大会(赤磐市立中央公民館)

24日 赤磐市戦没者遺族大会(赤磐市立中央公民館)

21日 赤磐市戦没者遺族大会(赤磐市立中央公民館)

14日 赤磐市戦没者遺族大会(赤磐市立中央公民館)

6日 倉敷市戦没者追悼式(倉敷市市民会館)

5日 岡山県戦没者秋季慰霊祭(県護国神社)

2日 新見市神郷地区戦没者慰霊祭(県護国神社)

28日 倉敷市倉敷遺族連合会研修旅行(熊本県方面) 一泊

25日 英霊にこたえる会中国・四国ブロック会議(鳥取県) 一泊

15日 瀬戸内市遺族連合会女性部長会議(邑久町中央公民館)

13日 瀬戸内市遺族連合会女性部長会議(邑久町中央公民館)

10日 瀬戸内市遺族連合会女性部長会議(邑久町中央公民館)

方は岡山県遺族連盟までお申し込み下さい。

募集要項は次のとおり。

▼地域及び時期等 別掲の計画概要参照。

▼参加費 九万円

▼その他

①東京都内等に集合し、

集合場所までの移動にかかる国内交通費及び帰

国時の宿泊費、渡航手続

手数料等は別途個人負担。

②過去の参加から五年が

経過した方(平成20年度

を含め、それ以前の参加

者は再度申し込み可能。

③実施地域や時期等は、

相手国及び交通機関等の

27日 赤磐市戦没者遺族大会(赤磐市立中央公民館)

24日 赤磐市戦没者遺族大会(赤磐市立中央公民館)

21日 赤磐市戦没者遺族大会(赤磐市立中央公民館)

14日 赤磐市戦没者遺族大会(赤磐市立中央公民館)

6日 倉敷市戦没者追悼式(倉敷市市民会館)

5日 岡山県戦没者秋季慰霊祭(県護国神社)

2日 新見市神郷地区戦没者慰霊祭(県護国神社)

28日 倉敷市倉敷遺族連合会研修旅行(熊本県方面) 一泊

25日 英霊にこたえる会中国・四国ブロック会議(鳥取県) 一泊

15日 瀬戸内市遺族連合会女性部長会議(邑久町中央公民館)

13日 瀬戸内市遺族連合会女性部長会議(邑久町中央公民館)

10日 瀬戸内市遺族連合会女性部長会議(邑久町中央公民館)

集合場所までの移動にかかる国内交通費及び帰国時の宿泊費、渡航手続手数料等は別途個人負担。

②過去の参加から五年が経過した方(平成20年度を含め、それ以前の参加者は再度申し込み可能。

③実施地域や時期等は、相手国及び交通機関等の事情で変更・延期、又は中止する場合があります。

※持病等で付添者が必要とする場合は応相談。

とす場合は応相談。

(広域地域)

Table with columns: 実施地域, 実施時期, 募集人員, 申込締切, 主な訪問予定地. Rows include: ボルネオ・マレー半島, フィリピン(1次), ソロモン諸島, ミャンマー(1次), 台湾・パシフィック海峡, 東部ニューギニア(2次), ミャンマー・インド(2次), フィリピン(2次), 中国(1次).

(特定地域)

Table with columns: 実施地域, 実施時期, 募集人員, 申込締切. Rows include: 西部ニューギニア, ビスマルク諸島, マーシャル・ギルバート諸島.

岡山県遺族連盟外国地域慰霊巡拝事業

フィリピン・ルソン島慰霊巡拝のご案内

岡山県遺族連盟では毎年、先の大戦で古里遙か遠い外地で戦没された将兵の苦難の戦いを偲び御霊をお慰めするため、県補助事業により旧戦域の慰霊巡拝を行っています。平成二十六年度は、一万二千余名の本県出身将兵が戦没したフィリピンルソン島を五泊六日の日程で訪問し、現地において墓参・慰霊祭を執り行います。比島方面は平成十九年

以来の実施となりますが、今回は国内航空機を利用し、未訪問地域であるルソン島南部及び北部方面(バシー海峡をのぞむ

北部海岸含)の巡拝・慰霊祭を計画しています。祖国帰還叶わず無念にも倒れられたご英霊をお慰めし感謝の誠を捧げたいと存じますので、比島及びバシー海峡方面関係ご遺族をはじめ、多くのご参加を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年版 「靖國カレンダー」

東京・九段の靖國神社には、わが国の危急存亡に際して、国家国民のために一命を捧げられた二五〇万ものご英霊が祀られています。「靖國カレンダー」は、尊いご英霊の真心に思いをいたし、私たち国民の一人ひとりが感謝の誠を捧げる輪を広げる国民運動の一環として、昭和五十一年以来刊行しています。本会の運動にご賛同いただき、維持会費を納められた方に「靖國カレンダー」をお送りし、維持会費の一部を靖國神社に奉納します。是非、ご家庭に掲げてご活用下さい。

英霊にこたえる会岡山県本部

目次	月 日	地 名	時間(現地)	交通機関	行 程
1	10/14 (火)	岡山 西口 発 関 西 空 港 着 関 西 空 港 発 マニラ 空 港 着	4:25 8:00 9:55 13:00	高速バス 航空機 専用バス	岡山及び山陽IC駐車場経由 着後、出国手続き フィリピン航空でマニラへ 入国手続き後、マニラからクラークへ マバラカット方面巡拝・神風特攻一 番機発進西飛行場慰霊碑参拝 …クラーク特別区泊
2	10/15 (水)	クラーク特区発 ツゲガラオ着	8:30 17:00	専用バス	タルラック経由～サンホセ～R5を北 上途中、プンカン・バレテ峠方面慰霊 祭～アリタオ～バヨンボン～オリ オン峠を巡りツゲガラオへ …ツゲガラオ泊
3	10/16 (木)	ツゲガラオ 発 ア パ リ ツゲガラオ 発 マ ニ ラ 着	9:00 15:45 17:00	専用バス 航空機	ルソン島北端・アパリへ 比島北部及びバシー海峡方面戦没者 慰霊祭 国内線でマニラへ …マニラ泊
4	10/17 (金)	マニラ 発 ナ ガ ラ ナ	9:30 10:25	航空機 専用バス	国内線でカマリネス州ナガ空港へ 着後、ラボへ カマリネス方面巡拝・慰霊祭 …ナガ泊
5	10/18 (土)	ナガ 発 マニラ 着 カリラヤ	9:50 10:40	航空機 専用バス	国内線でマニラへ ラグナ州カリラヤへ 「比島戦没者の碑」で全戦没者追悼式 …カリラヤ泊
6	10/19 (日)	カリラヤ 発 マニラ 空 港 発 関 西 空 港 着 関 西 空 港 発 岡山 西 口 着	14:05 19:05 21:15 0:50	専用バス 航空機 高速バス	ラグナ湖南岸を經由しモンテンルバ へ モンテンルバ日本人慰霊碑参拝 フィリピン航空で帰国 着後、帰国手続き 関西空港から岡山へ 着後、解散

- ◎参加経費 198,000円(遺族会々員で2名1室の経費)
注1) 上記会員以外の方は30,000円の追加経費でお受けします。
注2) 旅行傷害保険は任意加入です。
- ◎募集人員 20名程度。
- ◎お申し込み 当初、申込締切を8月末日としていましたが、定員に若干余裕があります。
参加ご希望の方は早急に岡山県遺族連盟へお申し込み下さい。
上記の日程は交通機関、天候、現地事情等により変更になる場合があります。



【靖國カレンダーの内容】

*靖國神社と護國神社の季節感溢れる写真、ご英霊にまつわる遺書・逸話等で構成しています。
*大きさは、縦54.5cm×横36cm

【維持会費】

一部 四〇〇円(別途送料が必要です)
※一括注文の場合は部数により送料割引があります。

【お申し込み先】

カレンダー送付先の住所、氏名、電話番号、注文部数を左記県本部までご連絡下さい。九月中旬以降に発送します。

〒七〇三-八二七二 岡山市中区奥市三-二一 岡山県護國神社内

「英霊にこたえる会岡山県本部」

電話 〇八六-二七二-三〇一七
FAX 〇八六-二七二-三〇一六